

平成31年度 事業計画

社会福祉法人 名古屋市中川区社会福祉協議会

平成31年度 事業計画

かつて、お互いに助け合い、支え合うことは、地域や家族の中で自然に行われていたことでしたが、高齢化や人口減少、単身世帯の増加が進み、人と人とのつながりが希薄になり、できなくなった地域が多くなっています。このような社会構造の変化や人々の暮らしの変化を踏まえ、制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、人と人、人と資源が世代や分野を超えつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく「地域共生社会」の実現が謳われています。

また、高齢福祉の分野では、団塊の世代が75歳以上になる2025年を目標として、介護が必要になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう「地域包括ケアシステム」の構築が目指され、名古屋市においても「地域支えあい事業」に代表される住民主体の生活支援サービスやふれあい・いきいきサロン活動が着実に進展しています。

本会では、本年度から5年間を対象とする「第4次中川区地域福祉活動計画」を通じて、多様な主体と協力しながら、人と人が心通わすつながりや場所をつくり、各種専門分野の支援者との連携を深めていくことで、地域にお住まいの高齢者、障がいのある方、子育て中の世帯、生活困窮者など、誰もが安心して暮らし続けることができる福祉のまちづくりを進めます。

【事業方針】

1 地域福祉活動の推進

地域福祉推進協議会活動やふれあい給食サービス事業への助成事業や相談支援事業を通じ、地域における組織的な福祉活動の進展を図ります。

また、新たに策定した「第4次中川区地域福祉活動計画」を地域住民や福祉活動を行う方たちとともに進め、地域住民の福祉活動への参加を促します。

とりわけ、「地域支えあい事業」の拡大や「高齢者サロンの整備等生活支援推進事業」（市委託事業）の展開を通じて、住民が身近な人の困りごとを受け止め、住民自身の力で解決に結びつけていく活動に積極的に取り組んでいきます。

2 ボランティア活動の振興

地域福祉推進の主な担い手であるボランティアについては、活動に関する相談・支援や連絡調整を行うとともに、身近な地域で誰もができるちょっとしたボランティア活動を促す仕組みづくりに取り組みます。

また、ボランティア活動への理解を深めるため、学校や地域団体、関係機関の協力を得ながら、福祉教育の機会である「サマーボランティアスクール」をはじめ、「初級手話講座」や「地域の底力を応援助成事業」などを開催します。

3 分野別の事業実施・事業助成等

地域包括ケア推進会議、障害者自立支援連絡協議会など、専門分野別に組織体制化が進んでいます。各種分野の支援者が専門性を発揮しつつ、異なる分野の支援者やボランティアグループ、地域住民と緩やかに連携できるような仕組みづくりを行います。また、「高齢者はつつらつ長寿推進事業」、「車いす・車いす対応福祉車両の貸出事業」、「生活福祉資金事業」などを実施し、住民の抱える様々な福祉的課題に丁寧に対応します。

また、各種団体が実施する福祉事業への助成を通じて、福祉活動の多様性を醸成します。

4 法人運営と公益的な活動

社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を適正に行うため、法令遵守や透明性の確保に引き続き努めます。また、事業実施に必要な財源確保に向けて、賛助会員の募集や赤い羽根共同募金運動への協力など、各種団体の協力を得ながら効果的に取り組みを進めます。

なお、寄附・寄贈を活用した事業実施についても様々な媒体を通して広報し、多様な主体による社会貢献活動を応援します。

【各種事業の展開】

1 地域福祉活動の推進

- (1) 地域福祉推進協議会活動への助成・支援・研修の実施
- (2) ふれあい給食サービス事業への助成・支援・研修の実施
- (3) 地域支えあい事業の支援（市委託事業、生活支援活性化助成事業を含む）
- (4) 小地域における福祉等活動者交流会 【新】
- (5) 高齢者サロンの整備等生活支援推進事業の実施（市委託事業）
 - ①サロンへの助成及び交流会の開催、サロン活動の普及・啓発
 - ②生活支援連絡会の開催、高齢者生活支援ガイドブックの更新
- (6) 地域包括ケアシンポジウムの開催
- (7) 職員の学区担当制による地域活動支援の実施
- (8) 第4次地域福祉活動計画の推進及び推進委員会の開催 【新】

推進体制	主な取り組みや行事
『地域の応援団』 づくり	福祉活動の啓発・参加促進、地域の応援団ボランティア養成・支援、地域交流会の開催、セミナーの開催など
『地域のえんがわ』 づくり	サロン交流会、サロンマップの更新、子ども楽校（居場所づくり）・思いを受け止めるオープンカフェの開催など
『福祉専門職のプラットフォーム』 づくり	多分野専門職研修の開催、専門職と地域住民との連携による活動・個別支援など

2 ボランティア活動の振興

- (1) ボランティアセンターの運営
 - ア ボランティアに関する相談・調整及びボランティア情報の提供
 - イ ボランティアに対する支援
 - ウ ボランティア登録、ボランティア保険の加入促進
- (2) ボランティア体験、養成・育成
 - ア サマーボランティアスクールの開催
 - イ 初級手話講座の開催
 - ウ 福祉教育ボランティアの育成・支援
 - エ 各種ボランティア講座の案内・実施
- (3) 学校等における福祉教育の推進
 - ア 学校等における福祉体験学習・職場体験等への協力
 - イ 福祉体験教材（車いす、点字器、高齢者疑似体験セット等）の貸出
- (4) 災害ボランティアグループの活動支援
（災害ボランティアセンターに関する訓練、イベント開催支援を含む）
- (5) ボランティア用コピー機（有料）の設置

3 分野別の事業実施・事業助成等

- (1) 高齢者福祉事業
 - ア 高齢者はつらつ長寿推進事業の実施（市委託事業）
 - イ 要援護高齢者等に対する寝具洗濯乾燥サービス事業の実施
 - ウ ひとり暮らし高齢者等に対する耐震留具取付サービス事業の実施
 - エ 学区敬老行事等への助成
 - オ 民生委員児童委員協議会、老人クラブ実施事業への助成
 - カ 中川区地域包括ケア推進会議等への参画
 - キ 車いす・福祉用具・車いす対応福祉車両の貸出
- (2) 障がい者福祉事業
 - ア 障がい者（児）関係団体実施事業への助成
 - イ 特別支援学級・学校卒業生への祝い品の贈呈
 - ウ 中川区障害者自立支援連絡協議会への参画
 - エ 車いす・福祉用具・車いす対応福祉車両の貸出（再掲）
- (3) 児童福祉事業
 - ア 子ども会等実施事業への助成
 - イ 保育所卒園児への祝い品の贈呈
 - ウ 保育所実施事業への助成
 - エ 留守家庭児童育成会実施事業への助成
 - オ 主任児童委員実施事業への助成
 - カ 中川区子育て支援ネットワーク連絡会への参画

- (4) 低所得者福祉事業
 - ア 生活福祉資金の貸付（県社協委託事業）
 - イ 生活困窮者に対する緊急援護事業の実施
 - ウ 就労準備支援事業・認定就労訓練事業の受託
- (5) 福祉団体等への助成事業
 - ア 多分野の福祉専門職を対象とした研修会の開催 【新】
 - イ 地域の底力を応援助成事業の実施
 - ウ 地域福祉やまちづくり等各種団体実施事業への助成
 - エ その他社会福祉活動の振興に資する各種団体実施事業への助成

4 法人運営と公益的な活動

- (1) 理事会・評議員会等の開催
- (2) 財源の確保、基金の運営
 - ア 賛助会員の加入促進
 - イ 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動への協力
 - ウ 地域福祉基金の運営
- (3) 中川区ブックスタート事業の実施（保健センター・図書館と共管）
- (4) 広報啓発活動
 - ア 広報紙W e l なかがわの発行
 - イ ホームページ及びブログ（なかがわ和輪話）による情報の発信
 - ウ 中川区在宅サービスセンターにおける各種チラシ・情報紙等の配布
- (5) その他
 - ア 中川区在宅サービスセンター施設貸出、利用促進
 - イ 中川区西部いきいき支援センターへの運営協力
 - ウ 中川区介護保険事業所への運営協力
 - エ 市・区役所調査研究事業等への協力
 - オ 職員の資質向上のための研修の実施